

使用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

鎮痒消炎薬

# 頭皮のかゆみ、湿疹に フジアローHD液

## ◆頭皮湿疹について

頭皮湿疹は皮脂の過剰分泌、頭皮の乾燥、アレルギーとなる原因物質(シャンプーやカラーリングなど)の刺激、ストレスなど様々の要因で引き起こされます。原因に応じた対処とかゆみの元となる炎症を鎮めることが頭皮湿疹の治療に大切です。

- ◆フジアローHD液は、アンテドラッグステロイドであるプレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル(PVA)を含む9つの有効成分を配合した外用液剤です。頭皮の湿疹、かゆみなどの症状に優れた効果を発揮します。また、かゆみ止め成分と局所麻酔成分によりすばやくかゆみを鎮めます。

アンテドラッグステロイドとは

皮膚表面の患部で優れた効果を発揮したのち、体内に吸収されると作用の弱い物質に分解される性質を持つ成分です。



## 使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

1. 次の部位には使用しないでください。
  - (1)水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等又は化膿している患部
  - (2)創傷面、目の周囲、粘膜等
2. 顔面には、広範囲に使用しないでください。
3. 長期連用しないでください。



### ■ 相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
  - (1)医師の治療を受けている人
  - (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
  - (4)患部が広範囲の人
  - (5)湿潤やただれのひどい人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、乾燥感、刺激感、熱感、ヒリヒリ感
皮 膚 (患 部)	みずむし・たむし等の白癬、にきび、化膿症状、持続的な刺激感

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

## 効 能 ・ 効 果

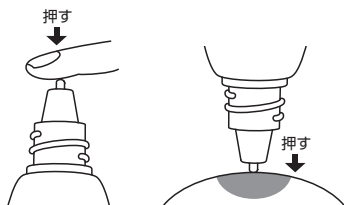
かゆみ、湿疹、皮膚炎、かぶれ、あせも、じんましん、虫さされ

裏面もお読みください。

## 用法・用量

1日数回、適量を患部に塗布してください。

### 〈液容器の使用方法〉



- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押して中の空気を抜いてください。  
(暑い時期には内圧が高まり、薬液が多くなることがありますので、これを防ぐためです。)
- 患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押しあてて塗布してください。  
(先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります。)

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法・用量をお守りください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)外用にのみ使用してください。

## 成分・分量

100mL中

成分	分量	はたらき
プレドニゾン吉草酸エステル酢酸エステル(PVA)	0.15 g	抗炎症作用により湿疹、かぶれ、皮膚炎等の炎症を抑えます。
グリチルレチン酸	0.2 g	患部の炎症を抑えます。
リドカイン	2.0 g	局所麻酔作用により痛み、かゆみを抑えます。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	2.0 g	抗ヒスタミン作用により、かゆみの発生を抑えます。
クロタミトン	5.0 g	湿疹・かぶれ等に伴うかゆみを鎮めます。
サリチル酸グリコール	1.0 g	患部の炎症を鎮めます。
イソプロピルメチルフェノール	0.5 g	殺菌作用により、患部の感染を防ぎます。
アラントイン	0.2 g	傷の治りを助け、組織を修復します。
l-メントール	3.5 g	清涼感を与え、かゆみを和らげます。

添加剤：プロピレングリコール、ラウロマクロゴール、乳酸、乳酸Na、ジブチルヒドロキシトルエン、ヒプロメロース、エタノール 含有

### 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4)火気に近づけないでください。
- (5)次の物には付着させないでください。(変質する場合があります。)  
床や家具などの塗装面、メガネ、時計、アクセサリ類、プラスチック類、化粧製品、皮革製品等。
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であってもなるべく早く使用してください。
- (7)染めた髪につくと色落ちすることがあります。

お問い合わせ先  
株式会社 富士薬品 (学術室)  
電話 (048) 648-1118  
9:00~17:30 (土、日、祝日を除く)

製造販売元

**株式会社 富士薬品**  
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地